

家計に関する統計

• 家計調査（総務省統計局）

所蔵	『家計調査年報』 経研セ 365.4059 So55
内容	家計の収入・支出、貯蓄・負債などの状況を世帯属性別（総世帯・二人以上の世帯・単身）、収入階級別、品目別、市町村別別等で調査・集計
調査頻度	毎月
調査対象	全国約9千世帯
抽出方法	標本調査 ・層化3段抽出法（第1段—市町村、第2段—単位区、第3段—世帯）により世帯を選定
利用上の注意	調査対象世帯の抽出にあたっては人口密度や産業が偏らないよう配慮されているが、調査票記入に充てる時間的余裕のある世帯に偏っている可能性もある

家計に関する統計

● 全国消費実態調査（総務省統計局）

※2019年は全国家計構造調査として全面的に見直して実施

所蔵	『全国消費実態調査報告』 経研セ 365.4 So55-z
内容	家計の収入・支出及び貯蓄・負債、耐久消費財、住宅・宅地などの家計資産を全国及び地域別、世帯属性別に調査・集計
調査頻度	5年ごと
調査対象	<ul style="list-style-type: none">・ 全国約6万世帯を二人以上の世帯と単身世帯とに分けて調査・ <u>一部世帯</u>は対象外
抽出方法	標本調査 <ul style="list-style-type: none">・ 二人以上の世帯：調査市町村、調査単位区を層化抽出し、各調査単位区から11世帯を系統抽出・ 単身世帯：二人以上の世帯を調査する全国の調査単位区から調査単位区を層化抽出し、各調査単位区から1世帯を抽出

家計に関する統計

• 家計消費状況調査（総務省統計局）

所蔵	なし
内容	<ul style="list-style-type: none">ICT関連の消費や購入頻度が少ない高額商品・サービスなどへの消費の実態を安定的に捉えることを目的とした調査。電子マネーの利用状況やインターネットショッピングの動向がわかる。
調査頻度	毎月
調査対象	施設等の世帯を除いた全国の世帯 <ul style="list-style-type: none">二人以上の世帯と単身世帯とに分けて調査。
抽出方法	標本調査 <ul style="list-style-type: none">層化2段抽出法（第1段－調査地点、第2段－世帯）により世帯を選定。特定の世帯が続けて調査の対象にならないよう配慮している。

家計に関する統計

● 国民生活基礎調査（厚生労働省）

所蔵	『国民生活基礎調査』 経研セ 365.5 Ko83
内容	世帯の状況、健康状態、介護の状況、所得、貯蓄額など、国民生活の基礎的事項を調査。低所得者対策、健康増進、社会保険制度、介護、少子高齢化対策、男女共同参画等の施策検討資料として利用される。
調査頻度	3年ごとに大規模調査、中間年に簡易調査
調査対象	<ul style="list-style-type: none">• 全国の世帯および世帯員• 世帯に不在の者(単身赴任者、長期出張者など)は対象外
抽出方法	標本調査 <ul style="list-style-type: none">• 国勢調査区から層化無作為抽出